

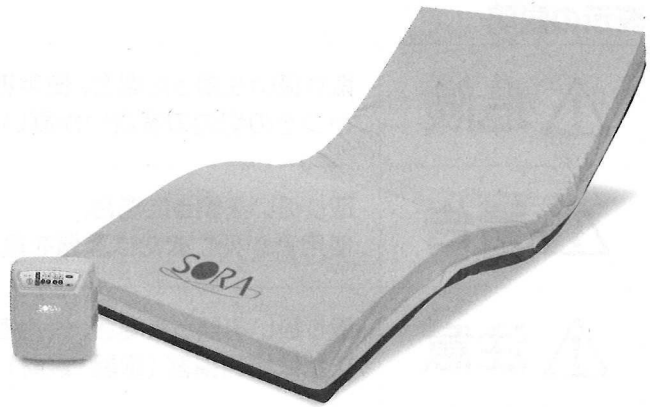
# 取扱説明書

## 床ずれ防止用ハイブリッドマットレス

# SORA

### アルファプラ ソラ

NK-T91型 NK-T83型  
NK-T91S型 NK-T83S型



### もくじ

安全上のご注意	2~4
各部のなまえ	5
ご使用の前に	6~7
ご使用方法	8~9
お手入れ	10~13
保管・廃棄方法	13
故障かな?と思ったら	14
仕様	15
保証とアフターサービス	16

### 安全にご使用いただくために




床ずれ防止用として使用する場合は、必ず医師や看護師などの専門家にご相談のうえ、ご使用ください。

- このたびは、床ずれ防止用ハイブリッドマットレス「アルファプラ ソラ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。








# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の方々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

## 表示の説明



 <b>危険</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害（家屋・家財）の発生が想定される危害・損害の程度。

## 図記号の説明



 禁止	<p>⊘ 記号は、「禁止」（しないでください）を示します。</p> <p> 「ぬれ手禁止」    「分解禁止」    「水ぬれ禁止」</p>
	<p>● 記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。</p> <p> 「一般的な行為」    「電源プラグをコンセントから抜く」</p>

※ お読みになった後は、使用者がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

## 危険






 禁止	<b>心臓マッサージ等の身体に力を加える処置では使用しない。</b> (力が分散し適切な処置ができない可能性があり事故の原因)
 必ず守る	<b>エアの接続ホース出口部を必ず足側に設置する。</b> (ホースが頭側にくると、ホースが首にからんで事故を招く原因)

## 警告


 必ず守る	<b>本機の使用に際しては、必ず専門員と相談のうえ使用する。また使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は、直ちに使用を中止して専門員に相談する。</b> (症状悪化、事故の原因)
 電源プラグを抜く	<b>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜く。</b> (感電、漏電、ショートなどによる火災の原因) お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

## ⚠ 警告

 禁止	<b>交流100V以外では使用しない。</b> (火災、感電の原因)
	<b>電源コードが破損するようなことはしない。(電源コードを傷つける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、重い物をのせる、加工するなど)</b> (火災、感電の原因)
	<b>差し込みがゆるいときは使用しない。</b> (感電、ショート、発火の原因)
	<b>子供や、自分で操作を理解できない人には操作させない。また、幼児を近づけない。</b> (感電、けがの原因)
	<b>子供をマットレスの上で遊ばせない。</b> (けが、故障の原因)
 水ぬれ禁止	<b>水をかけたり、湿気の多い場所で保管したり、使ったりしない。</b> (感電、火災、故障の原因)
 ぬれ手禁止	<b>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。</b> (感電の原因)
 電源プラグを抜く	<b>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。</b> (感電、けがの原因)
 分解禁止	<b>分解、改造、修理をしない。</b> (火災、感電、けがの原因)

## ⚠ 注意

 禁止	<b>カバーが破れて内部が露出したまま使用しない。</b> (事故、けがの原因)
	<b>マットレスを折りたたんで使用しない。</b> (事故、故障の原因)
	<b>不安定なベッドやソファ、台の上などでは使用しない。</b> (事故、故障の原因)

# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

## 注意



必ず守る

**電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。**  
(感電、ショート、発火の原因)

**電源コード、接続ホースは足を引っ掛けないように設置する。**  
(けがの原因)

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。**  
(感電、ショート、発火の原因)

**使用後は電源ボタンを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。**  
(絶縁劣化による感電、漏電火災の原因)

**電源プラグにピンやゴミを付着させない。**  
(感電、ショート、発火の原因)

**本機のマットレスとポンプ以外の組み合わせでは、絶対に使用しない。**  
(火災、事故、故障の原因)

**本機を使用しながら他のマットレスや電気敷毛布などを同時に使用しない。**  
(症状悪化、事故の原因)

**人や物を乗せて移動しない。**  
(けが、故障の原因)

**ストーブなど火気の近くで使用しない。また、喫煙をしながらの使用はしない。**  
(火災、感電の原因)



禁止

**カバーは無理に引っ張ったり刃物やとがった物で突きさしたりしない。**  
(けが、故障の原因)

**ベンジン、シンナー等でふいたり、殺虫剤をかけたりしない。**  
(感電、引火、変形、変色の原因)

**マットレスに、飛び乗ったり、立った状態で使用しない。**  
(転倒によるけがの原因)

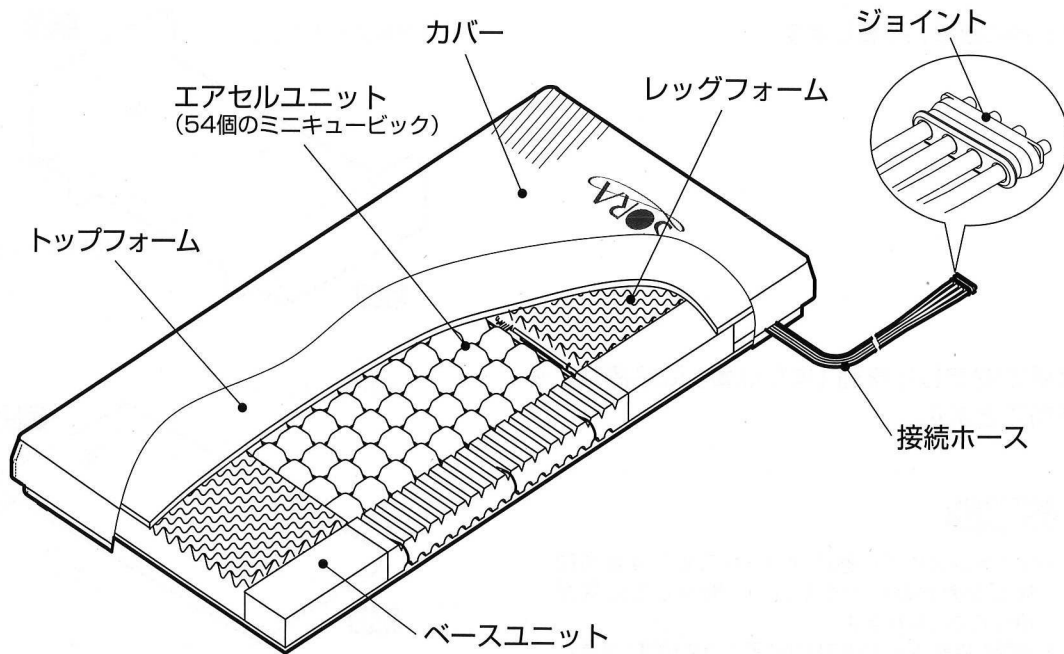
**壁などに立てかけて使用しない。**  
(けが、故障の原因)

**接続ホースやコード類は、引っ張ったり、折り曲げたり、ねじったり、押しつぶしたりしない。**  
(事故、故障、断線の原因)

# 各部のなまえ

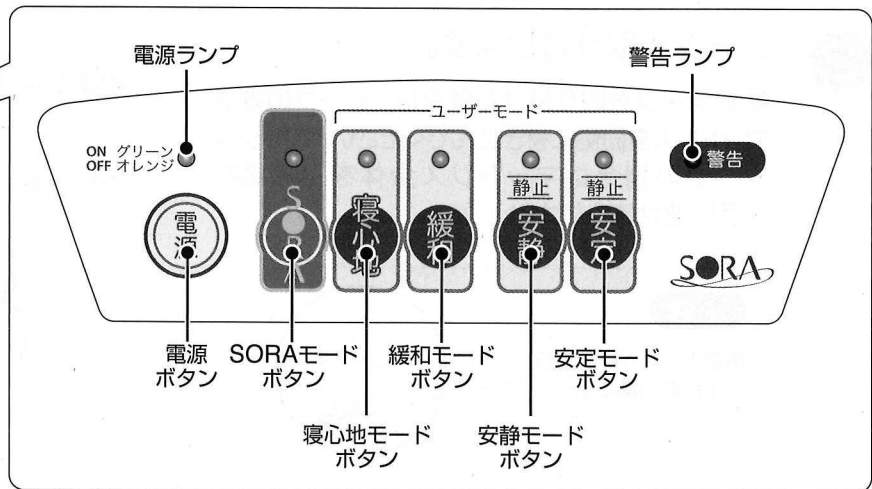
## 本体

### <マットレス>



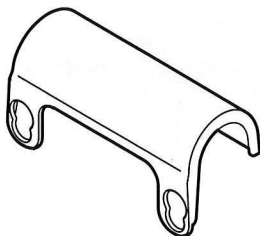
### <ポンプ> 型番: NK-TP1

### <操作パネル> ※使い方は8ページをご覧ください。

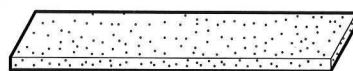


## 付属品

### <ポンプホルダー>



### <保護クッション>



# ご使用の前に

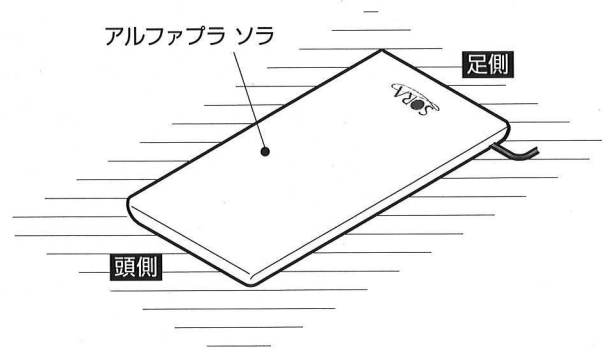
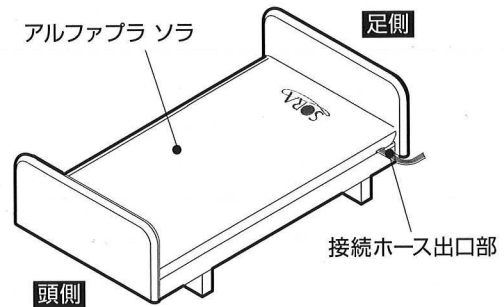
## 設置方法

- ① マットレスをベッドに設置します。  
ベッドに直接、設置します。

水平で安定した床面（または畳）に設置しても  
使用できます。

### お願い

- ※マットレスの下に他のマットレスまたは敷布団などを敷かないでください。期待した効果が得られなくなります。
- ※足側に接続ホース出口部がくるように設置します。

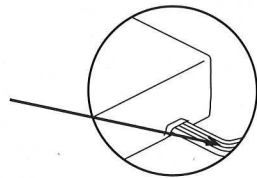


- ② シーツを取り付けます。

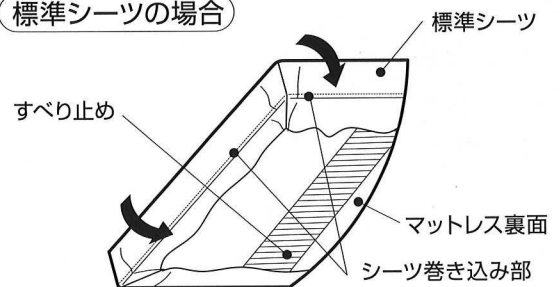
標準シーツを取り付ける場合は、シーツの端を  
マットレス裏面側に巻き込んでください。ボックス  
シーツの場合はマットレス全体を包み込む  
ように被せてください。

### 注意

接続ホースが折れたり  
つぶれない様にする。

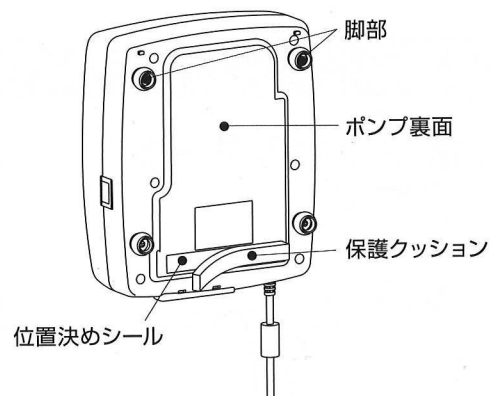


### 標準シーツの場合



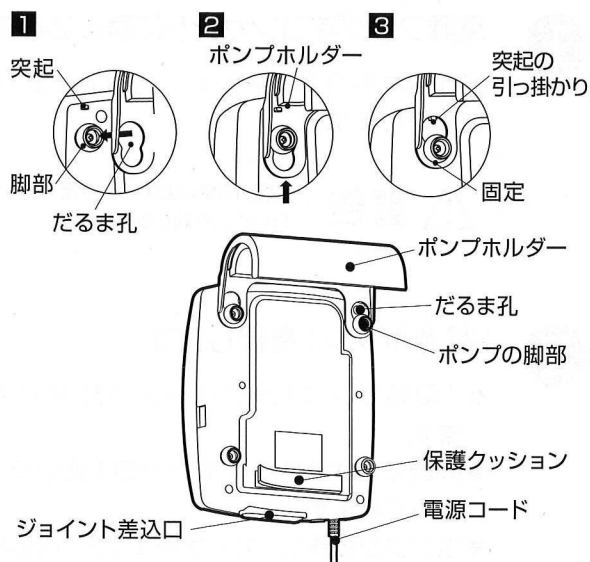
- ③ ポンプをベッドに設置します。

- ① ポンプの振動がベッドに伝わらないように、  
付属の保護クッションを貼付けます。  
※保護クッションはポンプ裏側の位置決め  
シールの上に貼付けます。



# ご使用の前に

- ② 付属のポンプホルダーのたるま孔にジョイント差込口が下側になるように、ポンプの脚部を引っ掛けて固定します。

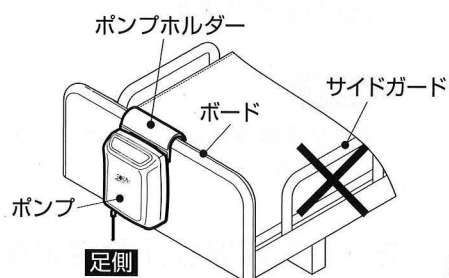


- ③ ポンプホルダーをベッドの足側のボードに引っ掛けます。

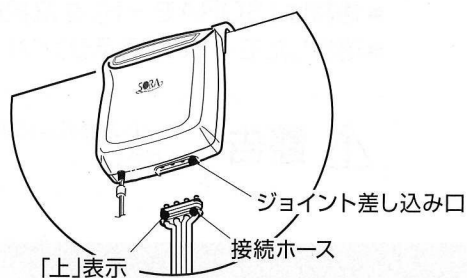


**注意**

サイドガードには  
引っ掛けないでください。  
(ポンプが安定せず落下の原因)



- ④ 接続ホースのジョイントをポンプのジョイント差し込み口にしっかり差し込み、固定します。  
※差し込み口には向きがあります。ジョイントの「上」表示を手前側にして、「カチッ」と音がするまでジョイント差し込み口に差し込んでください。



**注意**

接続ホースの折曲がり、ベッドの動きによる挟み込みなどがないように配置する。  
(事故、故障、断線の原因)

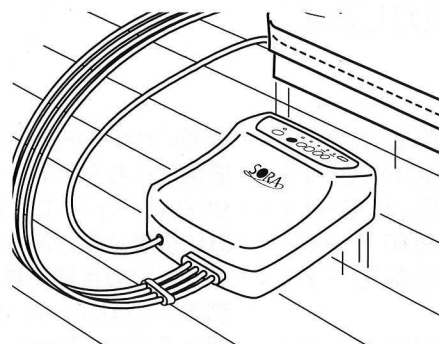
**ポンプは床に置いて使用することもできます。**

※ポンプをベッドの下、横など邪魔にならないところに置いてください。(床面にエアマットを設置した場合でも、ポンプは邪魔にならないところに置いてください。)



**注意**

接続ホースの折曲がり、ベッドの動きによる挟み込みなどがないように配置する。  
(事故、故障、断線の原因)



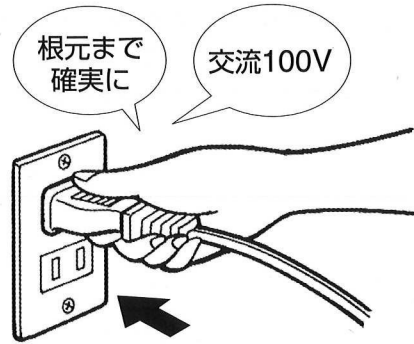
# ご使用方法

- 1** 電源プラグをコンセントに差し込みます。  
操作パネルの「電源ランプ」がオレンジ（橙）色に点灯します。



**警告**

交流100V以外では使用しない。  
(火災、感電の原因)

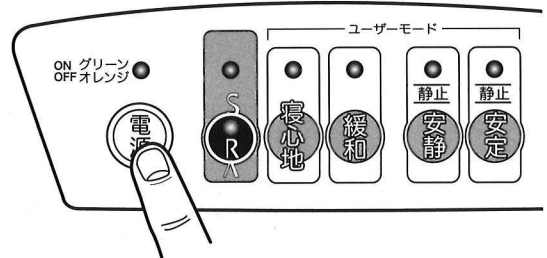


- 2** 「電源ボタン」を押します。

- 「電源ランプ」がグリーン（緑）色に変わります。
- 同時に、いずれかのモードの「表示ランプ」が点灯します。
- ポンプが動作し、エアセルユニット内の圧力が初期設定値に達するまで（約40秒間）空気が送り込まれます。

**注意**

圧力が初期設定値に達するまでは、モード選択できません。



- 3** モードを選択し、「設定ボタン」を押します。

- 通常は「SORAモード」を選択してください。
- 選択したモードの「表示ランプ」が点灯します。

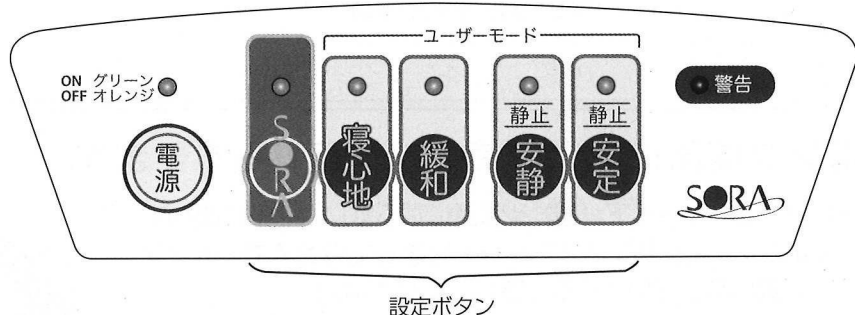


**警告**

モードの選択は必ず専門員にご相談ください。

## 操作パネルの説明

「設定ボタン」を押すと、「表示ランプ」がグリーン（緑）で点灯します。



「電源ボタン」… 電源のON・OFFを切り替えるボタンです。

「SORAモード」… 通常はこちらのモードをご使用ください。

「寝心地モード」… SORAモードでエアセルの膨縮動作に違和感を感じる方におすすめします。

「緩和モード」… 既に皮膚に傷があり刺激を抑える必要がある方におすすめします。

「安静モード」… 柔らかめの状態で静止します。術後の開放創がある方や熱傷の方など刺激してはいけない場合にご使用ください。

「安定モード」… 硬めの状態で静止します。ベッドからの移乗時など安定性が必要な場合にご使用ください。



# ご使用方法

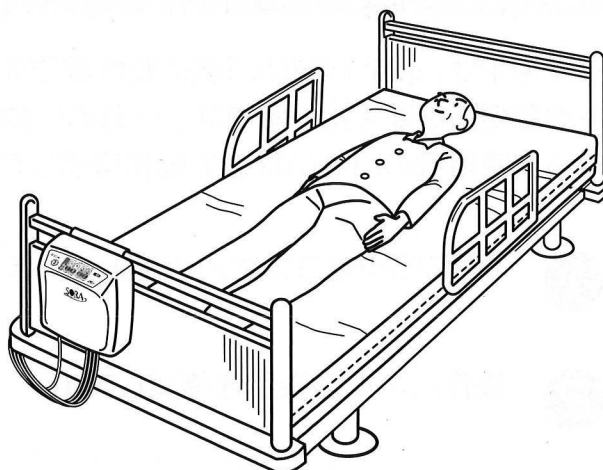
## 4 使用者を寝かせます。

### 注意

使用者が誤って設定ボタンを押して、設定が切り替わっている場合があるかもしれませんので、定期的にモードを確認してください。

### 警告

ホースが足側にくるように寝かせてください。  
(ホースが首にからんで事故を招く原因)



## 5 停止する場合。

「電源ボタン」を押すと動作を中止します。  
「電源ランプ」がオレンジ(橙)色に変わります。

### 注意

エアセルユニットのエア圧は、「電源ボタン」を押したときの圧力が保たれます。

## 6 「メモリー機能」について

「電源ボタン」を「OFF」にした後、再度電源スイッチを「ON」にした場合、直前の設定で作動します。使用者が替わる場合はご注意ください。

## 使用中に「警告表示ランプ」が点灯する場合

エア圧力が設定圧力に達しない場合、または設定圧力以上に上がった場合は、「警告表示ランプ」(赤色)が点灯し、ポンプ動作が自動停止します。



14ページの「故障かな?と思ったら」の点検項目を確認してください。

点検後「電源ボタン」を「OFF」にして再度「ON」にすると「警告表示ランプ」が消灯します。



それでも再度点灯する場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

ポンプ表示

警告

表示ランプ  
(赤色)

# お手入れ

## 動作確認

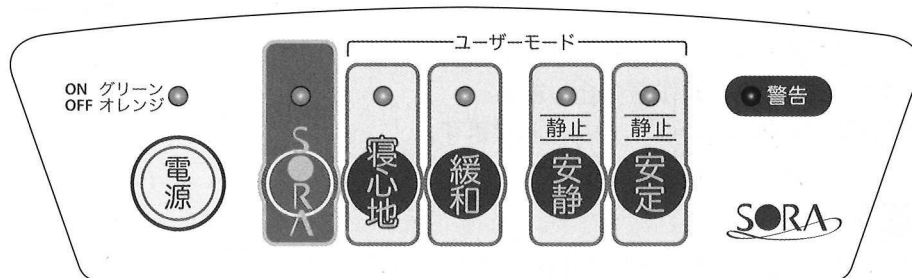
ご使用中は、必ず1週間に1度は動作確認を行ってください。

※設置場所を変えたり停電など一時的に動作が停止した場合にも確認を行ってください。

※必ず使用者のいない状態で動作確認してください。

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

② 操作パネルの表示を確認します。



① 「全ての「表示ランプ」が消えていませんか？

※コンセントが抜けていると点灯しません。



コンセントの差し込みを確認し、「電源ボタン」を「ON」にして再度設定してください。

② 「電源ランプ」のオレンジ（橙）色が点灯していませんか？



「電源ボタン」を「ON」にして、再度設定してください。

③ 「表示ランプ」は適切ですか？

※使用者が誤って設定ボタンを押して、設定が切り替わっている場合があるかもしれません。



再度設定してください。（設定モードについては8ページを確認してください。）

④ 「警告表示ランプ」が点灯していませんか？



点灯してる場合は、14ページの「故障かな？と思ったら」の点検項目を確認してください。



それでも動作しない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

③ ポンプを確認します。

接続ホースを引き抜き、再度差し込んだとき、ポンプの動作している音は聞こえますか？



コンセントを差し込み、電源「ON」の状態ですべての「表示ランプ」は点灯しているがポンプの動作音が聞こえない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

ポンプ表示



表示ランプ  
(赤色)

# お手入れ

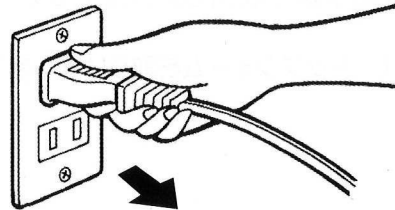
## 前作業

① 電源ボタンを押して、使用を中止します。「電源ランプ」がオレンジ(橙)色に変わります。

② 電源プラグをコンセントから抜きます。

**注意**

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。  
(感電、ショート、発火の原因)



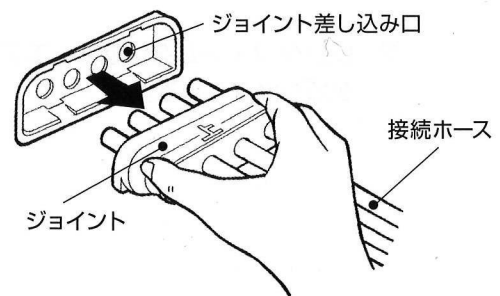
③ 接続ホースのジョイントをポンプのジョイント差し込み口から矢印方向に引き抜きます。

★ジョイント部を持って引き抜いてください。

**注意**



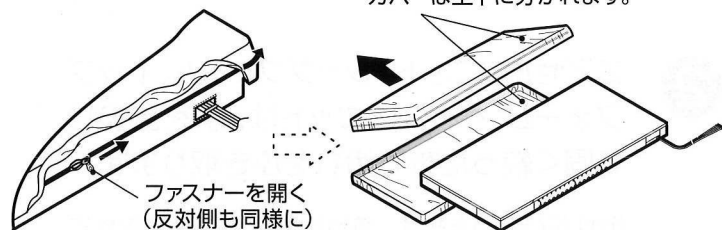
ホース部分を持って引き抜かない。  
(破損、故障の原因)



## カバーのお手入れ

① マットレス側面のファスナーを開いて、カバーをはずします。

ファスナーがフルオープンなのでカバーは上下に分かれます。



② カバーを水またはぬるま湯で洗濯します。

汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で洗濯してください。

※洗濯後、洗剤が残らないようにすすいでください。

洗濯マーク



③ 陰干して自然乾燥させます。

お願い

※ドライクリーニング、乾燥機は生地を傷めますので使用しないでください。

※タンブラー\*での乾燥、スチームアイロン、スチームプレスは生地を傷めるおそれがありますので避けてください。

\*タンブラー: 大きなドラムの中で攪拌しながら乾燥すること。

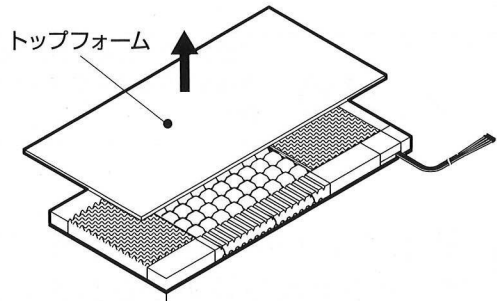
# お手入れ

## マットレスのお手入れ

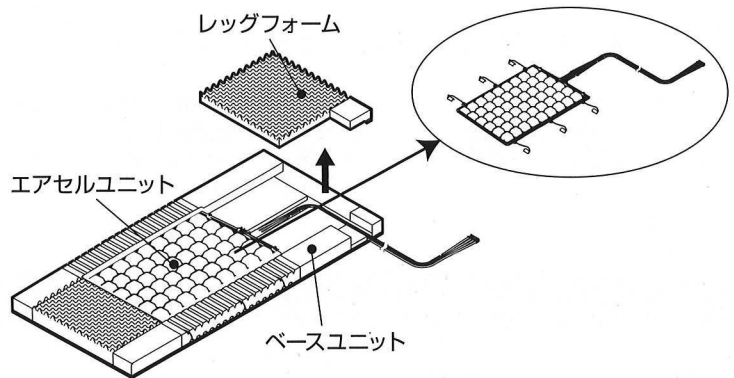
- 1** マットレスから、トップフォーム、レッグフォーム、エアセルユニットを取り出します。

次の手順で取り出してください。

- ① トップフォームを取りはずします。



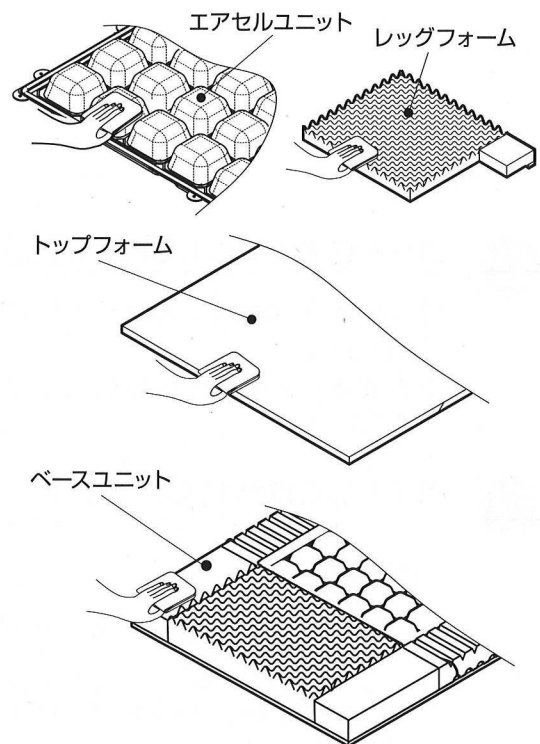
- ② レッグフォームをはずし、エアセルユニットを取りはずします。



- 2** エアセルユニット、レッグフォーム、トップフォーム、ベースユニットは、水を含ませて固く絞った布で汚れをふき取ります。

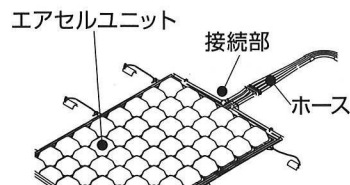
汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふき取った後、乾いた布で洗剤が残らないようによくふき取ってください。

※トップフォーム、レッグフォーム、ベースユニットは素材の特性上、長期間使用すると黄変することがありますが機能的には支障ありません。



### ⚠ 注意

エアセルユニット内のホースは取りはずさない。  
(接続部が破損する原因)

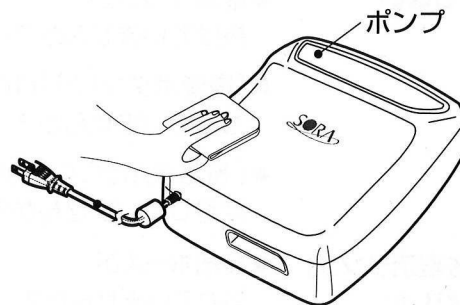


# お手入れ

## ポンプのお手入れ

- 1 ポンプは水を含ませて固く絞った布で、表面の汚れをふき取ります。

汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含ませて、固く絞った布でふき取った後、乾いた布で洗剤が残らないようによくふき取ってください。



# 保管・廃棄方法

## 保管方法

- 1 「お手入れ」の要領で汚れやほこりを取り除き、安定したところに保管してください。

### お願い

※湿気の少ないところに保管してください。

<b>⚠ 注意</b>	直射日光の当たるところ、ストーブの近くなど、直接高温になるところは避ける。 (生地の変色、変質の原因)
	本体に乗ったり、腰掛けたりしない。 (けが、破損、故障の原因)
	本体の上に重い物を乗せない。 (けが、故障の原因)
	小さな子供の手の届くところに置かない。 (事故、けがの原因)
	接続ホースやコード類は折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、押しつぶしたりしない。 (事故、故障、断線の原因)

## 廃棄方法

廃棄に際しては、お住まいの地域の条例などゴミ捨てるのルールに従って処理してください。

# 故障かな?と思ったら

症状	点検項目	処置	
① 動作しない	●電源プラグが抜けていませんか?	☑ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。	
	●「電源ボタン」が「OFF」になっていませんか?	☑ 「電源ボタン」を「ON」にしてください。	
	●「警告表示ランプ」が点灯していませんか?	☑ ②を確認してください。	
②「警告表示ランプ」が点灯した (圧力が設定圧力に達しない場合、または設定圧力以上になった場合)	●接続ホースが外れていませんか?	☑ 接続ホースをポンプにしっかりと差し込んでください。	➡ 点検後、電源ボタンを「OFF」にして、再度「ON」にすると「警告表示ランプ」は消灯します。
	●接続ホースが折れ曲がり、ねじれ、ねじれたりしていませんか?	☑ 折れ曲がり、ねじれないように設置してください。	
	●ジョイントが確実に挿入されていますか?	☑ 接続ホースのジョイントを確実に挿入してください。	
③ ②の処置をしても「警告表示ランプ」が消灯しない。	●②の処置にもれはありませんか?	☑ 再度②の点検をしてください。	➡ 接続ホースのジョイントをポンプに差し込み、電源ボタンを「ON」にすると「警告表示ランプ」は消灯します。
	●エアセルユニットが膨らんだままになっていませんか?	☑ 電源ボタンを「OFF」にして、接続ホースのジョイントをポンプから抜いて、エアセルユニット内の空気を排気してください。	
④ 寝心地が異常に硬い、または異常に柔らかい	●モードの設定は適切ですか?	☑ 専門員にご相談のうえ動作モードを設定してください。	
⑤ 「設定ボタン」の操作ができない		☑ 「電源ボタン」を「OFF」にして再度「ON」にしてください。	
⑥ 音が異常に大きい	●ポンプの上に物が乗っていませんか?	☑ 物を取り除いてください。	
	●ポンプが他の物に触れていませんか?	☑ 触れない位置に再度設置するか、物を取り除いてください。	
	●ポンプが水平にまたは、ホルダーに固定して設置されていますか?	☑ 水平に設置するか、ホルダーに確実に固定してください。	
⑦ 「表示ランプ」が点灯したり消えたりする	●電源コードが断線していませんか?	☑ 修理を依頼してください。	



以上の処置で直らなかった場合、またはその他の症状の場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

# 故障かな?と思ったら

長年ご使用のエアマットの点検を!

こんな症状はありませんか?

- 電源コードが異常に熱くなる。
- 本体が変形していたり、こげくさい。
- その他の異常、故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源ボタンを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にご相談ください。

## 仕様

※サイズ、質量は目安の数値です。

型番	NK-T91	NK-T83	NK-T91S	NK-T83S
<b>マットレス部</b>				
サイズ	幅91cm× 長191cm×厚13cm	幅83cm× 長191cm×厚13cm	幅91cm× 長180cm×厚13cm	幅83cm× 長180cm×厚13cm
質量	6.8kg	6.3kg	6.3kg	5.8kg
エアセルユニット	サイズ	幅60cm×長90cm×厚8cm		
	材質	ポリウレタンフィルム		
・トップフォーム ・ベースユニット ・レッグフォーム	材質	ポリウレタンフォーム		
接続ホース	長さ	1.1m (マット出口よりジョイント部まで)		
カバー	材質	[上面] 表地: ポリエステル、裏地: ポリウレタン		
		[下面] 表地: ナイロン、裏地: ポリウレタン		
<b>ポンプ部 (NK-TP1)</b>				
サイズ	幅20cm×縦25cm×高さ12cm			
質量	2.8kg			
電源	AC100V 50-60Hz			
消費電力	20W			
電源コードの長さ	4m			
ケース材質	ABS樹脂			

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

## 保証書 (別添)

- この商品には保証書がついています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店」などの記載をお確かめの上、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間	お買い上げ日から3年間
------	-------------

## 修理を依頼されるときは

14ページの「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、直らなかった場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

### ■保証期間が過ぎているときは

修理すれば機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

## 補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 補修用性能部品は製造打ち切り後、6年間保有しています。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

(販売店)